

# 石川北

## 農家民宿の運営学

### 珠洲で開業支援セミナー

珠洲市と珠洲商工会議所は25日、同市三崎町雲津の「しいたけ小屋 ひろ吉」で、初めての農家民宿・ゲストハウスの開業支援セミナーを開き、約30人が開業に必要な手続きや運営のノウハウに理解を深めた。

珠洲への移住希望者に農家民宿やゲストハウスなど簡易宿所の運営に関心を持つ人が多く、9、10月に市内を会場に行われる奥能登国際芸術祭(本社特別協力)で、初めて企画した。

奥能登国際芸術祭(本社特別協力)で、初めて企画した。

## 地域の催し

### よくばりワークショップ

25日、七尾市古府町の北陸電力エルフアラザ七尾で、草細工や粘土の小物づくり、ネパールカレーなどの10店が出展し、訪れた人は工作や飲食を心ゆくまで楽しんだ。

### ボランティア演奏会

25日、中能登町老人福祉センター天平の里で、藤本流三味線楽団の12人が「秋田大黒舞」「中能登音頭」などを披露した。民謡の山口幸晴さんがゲスト出演した。

### 消費生活講座

25日、七尾市東海地区コミュニティセンターで開かれ、住民24人が振り込め詐欺の例や注意点を学んだ。市消費生活センターの宮崎美香さんが講師を務めた。

### にこにこ新年会

25日、七尾市小島町の料理店「北山」で約20人が七尾またらを披露し、精進を誓った。年間公演200回超えを記念し、上原秀夫座長が一人一人に名取の木札を贈った。

### 七尾中島矯正展

25日、七尾市の能登演劇堂で始まり、全国約60カ所の矯正施設で作られた雑貨や家具を来場者が買い求めた。刑務官の制服の試着と写真撮影もあった。26日も開かれる。

# 七尾を無声映画の街に

## 商店街連が上映復活

昭和初期まで一世を風靡した無声映画を楽しめる街にしようと、七尾商店街連合会などの実行委員会が25日、七尾市中心市街地観光交流センターで、七尾市唯一の「まちなか無声映画祭」(北國新聞社など後援)を開催した。映画関係者が「レトロな雰囲気」が漂う港町に似合うと七尾での企画に賛同した。活弁士の名調子と音響楽隊の生演奏で、観客約100人が銀幕で勇躍する往年の時代劇スターに見入った。

## 「レトロな港町、似合う」



サイレント映画とも呼ばれる無声映画は、音がない白黒映像に、弁士がせりふを加え、生演奏で盛り上げる。映画祭は昨年、予算が足りず中断したが、市民から「継続してほしい」との声が多く寄せられ、県の能登半島復興基金を活用して映画会社の協力を得て復活した。

無声映画に半世紀携わってきた国内唯一の活弁士の井上陽一さん(79)は兵庫県の商店街連合会が主催する「七尾市商店街連合会」の代表として、七尾市商店街連合会などの実行委員会が25日、七尾市中心市街地観光交流センターで、七尾市唯一の「まちなか無声映画祭」(北國新聞社など後援)を開催した。映画関係者が「レトロな雰囲気」が漂う港町に似合うと七尾での企画に賛同した。活弁士の名調子と音響楽隊の生演奏で、観客約100人が銀幕で勇躍する往年の時代劇スターに見入った。

高砂市が、阪東妻三郎主演の「血煙高田の馬場」と大河内傳次郎主演の「血煙荒神山」のチャンバラ映画に魂を吹き込んだ。ピアノ、バイオリン、三味線、太鼓という異色の楽団員4人が、大立ち回りに躍動感あふれる音楽を添えた。

無声映画の大ファンという小説「等伯」の直木賞作家の安部龍太郎さんも鑑賞に訪れ、「歴史文化の薫りが残る七尾で、客と一体になる無声映画の魅力を発信できることは素晴らしい」と絶賛した。明治創業の田中映画社(東京)の松岡優活動写真プロデューサーは「無声映画の似合うまち七尾に人を呼び込みたい」と続けた。

児童がテニス合宿能登で技術磨く

国民宿舎能登うしつ荘のジュニアウィンターキャンプ(本社後援)は25日、能登町藤波運動公園で1泊2日の日程で始まり、児童23人が、試合や実践形式の練習を通してテニスの技術を磨いた。

金沢、小松、内灘の3市町の小学2～5年生が参加

富山で鶴様道中紹介

富山市の寺町けや木台公民館で25日、気多大社(羽咋市)の国重要無形民俗文化財「鶴様道中」で、ウミウを神の化身として運ぶ「鶴様道中」を紹介する講演が初めて行われ、住民ら約50人が理解を深めた。

鶴様の宿泊所を代々務める中能登町長良川「鶴家」に生まれた道端弘子さん(69)が富山寺町けや木台で説明した。

道端さんは、昨年11月に発行した冊子「のと師走の風物詩 鶴様道中」(北國新聞社製作)や12月の鶴祭を紹介し、鶴祭の起りや、2泊3日にわたる鶴様道中について語った。

学びの集大成

鮮やかな料理

七尾で鶴学園高作品展

鶴学園高調理科の作品展「写真」は25日、七尾市の能登食祭市場内の「パラード」で開かれ、1～3年生102人の華やかな料理が並べられた。



肺がん治療を説明

穴水総合病院で講座

公立穴水総合病院の健康長寿講座は25日、穴水町の同病院で開かれ、金沢医科大学呼吸器外科の浦本秀隆教授が、参加者に肺がんの症状や最新の治療法を説明した。

浦本教授はがんの中で肺がんの死亡数が最も多いと説明した上で、各診療科との連携や集学的治療など治療法は日々進歩していると、「肺がんになっても悲



## 熱戦譜

七尾市金ヶ崎公民館大会

スカットボール

24日・本社後援

①大館安代②前田美則③永田美恵子④ラッキー⑤山子⑥B.B.⑦西本初子⑧館長賞 福地富栄

1年生はキュウリやニンジンなどの飾り切り、2年生は中華料理の前菜「ピンパン」を出品した。3年生は刺身の舟盛りやウエディングケーキなどで、学びの集大成を披露した。

矢波集会所完成祝う

能登

能登町矢波地区の矢波集会所落成式は25日、同所で開かれ、住民約100人が地域交流の新たな拠点完成を祝った。写真。

集会所は木造平屋建て、延べ床面積約132平方メートルで、36畳の集会所と調理室を備える。国道249号沿いに位置し、約30台分の駐車場を設けた。事業費は約4042万円だった。落成式で持木一茂町長、辻口重秋区長らがあいさつした。



観せず、専門医に相談してほしい」と呼び掛けた。

今季の営業を終了

七尾市多根町の七尾コロサスキー場は25日、今シーズンの営業を終了した。積雪不足のため、20日から営業を休止していた。

今季は、昨年より1日早い1月15日から35日間の営業となり、同スキー場によると入場者数は約400人増の約6100人だった。

◆花とチョウを題材に企画展

県輪島漆芸美術館の企画展「花と蝶(ちょう)」は25日、輪島市の同館で始まった。文化功労者の漆芸作家三谷吾一さんなど、全国の漆芸作家が花とチョウをモチーフに仕上げた作品47点が会場を彩った。

◆等伯の山水図など展示

七尾市の県七尾美術館の展示「風景画讃歌」は25日、同館で始まり、七尾出身の画聖長谷川等伯の「山水図(さんすいず)」などが並び、来場者を魅了した。同館では、動物をテーマに日本

画、洋画、彫刻などを寄せた展示「アニマルズ」も開催された。いずれも4月16日まで。